

第十問 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

① ケインズが、経済学者としてだけでなく、投機家としても大成功をおさめたことはよく知られている。そのケインズが、じぶんの経済理論のなかで投機活動について論ずるさいにモデルとしたのは、当時イギリスやアメリカにおける発達した株式市場や債券市場である。そして、それは、投機家がたんに生産者から買い消費者に売っているような牧歌的な市場ではなく、ケインズ自身のような専門的な投機家が多数参加し、短期的な利益をもとめておたがい同士で売り買いをする、言葉の真の意味での「投機的市場」である。

② それでは、このような市場において、投機家が合理的ならば、いったいどのような行動をとるだろうか？ もちろん、あの「美人コンテスト」で賞金をかせぐというとしている読者のように行動するはずである。すなわち、ここで合理的な投機家にとって重要なのは、将来モノ不足になるかモノ余りになるかを自分がどう予想するかではない。自分と同じように市場を「ナガめ、自分と同じように合理的に思考するほかの投機家が、将来モノ不足になると予想しているのかモノ余りになると予想しているのかを予想し、それに先駆けて売り買いすることに全知全能を集中することなのである。それはまさに「知力の闘い」である。そして、それぞれの投機家がおたがいの「合理性」を信じていればいるほど、さらに高段階の予想

〔出典〕
岩井克人

『二十一世紀の資本主義論』

〔著者出題歴〕

- ・ センター試験
- ・ 一橋大学
- ・ 大阪大学
- ・ 早稲田大学
- ・ 上智大学
- ・ 法政大学
- ・ 立命館大学
- ・ 関西学院大学

合理的

の予想……の予想をしていく必要がうまれてくることになる。

③ すなわち、多数の「A」な投機家が、たんに生産者と消費者のあいだを「チュウカイ」するだけでなく、おたがい同士で売り買いをはじめると、市場はまさに

ケインズの「美人コンテスト」の場に「ヘンボウ」してしまうのである。そして、そこで成立する価格は、実際のモノの過不足の状態から無限級数的に「乖離」する傾向をしめし、究極的には、たんにすべての投機家がそれを市場価格として予想しているからそれが市場価格として成立するというだけになってしまう。それはまさに「予想の無限の連鎖」のみによって支えられてしまうことになる。そのとき、市場価格は実体的な錨を失い、ささいなニュースやあやふやな噂などをきっかけに、突然乱高下をはじめてしまう可能性をもってしまうのである。

④ ここで強調しておかなければならない。このような市場価格の乱高下は、投機家の非合理性によるのではない。いや逆に、ここでは、投機家の「合理性」がなにを市場にもたらすが徹底して思考されている。投機家同士が売り買いする市場のなかで、投機家同士がおたがいの行動を何重にも予想しあう結果として、市場の価格が乱高下してしまうのである。個人の合理性の追求が社会全体の非合理性をうみだしてしまうという、社会現象に固有の「合理性のパラドックス」がここにある。そして、実際に市場で価格が乱高下しはじめると、今度は消費や生産といった実体経済が「攪乱」され、経済全体におおいる不安定性をもたらすことに

なってしまうのである。

- ⑤ ここに、同じく市場をあつかいながらも、そして同じく人間の利己性と合理性とを仮定しながらも、アダム・スミスと真つ向から対立する理論が提示されたことになる。それは、たとえ非合理的な慣習や制度がなくても、たとえ B な政府の介入や規制がなくても、市場には C に不安定性がつきまとうことを主張する理論である。

「d, k」

問一 傍線部 a～e のカタカナを漢字に、漢字をひらがなに改めよ。

a	b	c	d	e

問二 空欄 A～C に入れるのに最も適当な語を、次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

イ B 恣意的	ロ 近代的	ハ A 専門的	ニ C 本来的

問三 傍線部 1「もちろん、あの『美人コンテスト』で賞金をかせこうとしている読者のように行動するはずである。」とあるが、この場合、筆者が考えるような合理性

40

35

第十問

をもつ読者ならばどのような行動をとるべきであろうか。次の中から最も適当なものを一つ選び、記号で答えよ。

(なお、「美人コンテスト」は次のルールに従って行われるものとする。まず、新聞紙上に掲載された百人の女性の顔写真の中から読者が投票で六人の美人を選ぶ。そして、投票の結果、得票が多かった六人の美人に投票した読者には多額の賞金が与えられる。)

イ 他人の好みは考慮せず、自分の好みに最も合うと思われる人に投票する。

ロ 合理的に思考する投票者自身が最も美人であると考えている人に投票する。

ハ 自分にとって好みではないが、世間一般の人が最も美人であると思う人に投票する。

ニ 自分以外の合理的に思考する投票者が最も多く投票すると思われる人に投票する。

ホ 好みではなく、客観的な基準から美を最も体現しているように思われる人に投票する。

問四 傍線部 2「市場価格は実体的な錨を失い」とあるが、それはどういうことか。次の中から最も適当なものを一つ選び、記号で答えよ。

イ 市場で成立する価格が実際のモノの過不足の状態とは無関係になってしまうこと。

ロ 市場で成立する価格が投機家の取引によってはどうにも制御できなくなってしまうこと。

ハ 市場で成立する価格が投機家の非合理的思考によって影響されるようになること。

ホ 市場で成立する価格が暗黙の前提であつた投機家同士の合意を得られないで決まること。

[illegible]

ある。これを読んで、次の問に答えよ。

そこには世界各国の物資が チンレツされていた。それらを照らし出すのは当時のテクノロジーの最先端をいく夜間照明。世界をヨーロッパを中心に序列化し、

「今日ハ博覧会ヲ見物致候ガ、大仕掛ニテ何ガ何ヤラ一向方角サヘ分リ兼候。」

③ エッフェル塔の上から見れば、

4

如月小春

子規からの手紙

・センター試験

・センター試験

· 立教大学

・専修大学

· 和光大学
· 名城大学